

## 山口県交響楽団公演の鑑賞を終えて

○演奏を聴いて感じたことなどを書こう。

私 が、一番心に残った演奏曲は、威風堂々第1番です。まるで本当に結婚式にいらかのようにすこし、頭の中で想像ができました。それと、司会したい人が教えてくれた、音楽の魔法の中の「瞬間移動」にかかったようでした。どの曲ときいても頭の中で今、ここにいるんだなと、イメージがふくらみやすかったです。私もたまに、悩み事がある、たりすると主に、音楽を聴くと、心が落ちつきます。なのでオーケストラを聴いておむくするほど落ちつきました。指揮の体験を見たとき、テンポがそれぞれちがいました。だから、演奏する人は、集中して指揮をちゃんと見ていかなければいけないと思いました。どの楽器もカッコよくて、楽器一つ一つがかさなり合っていて、はかばかある演奏でした。これらも、音楽と、ともに生きていこうと思うので、この機会を絶対忘れません。

プログラム(曲目、順番は変更することがあります)

交響曲第5番「運命」から第1楽章:ベートーヴェン

歌劇「カルメン」から前奏曲とアラゴネーズ、闘牛士

威風堂々第1番:エルガー

楽器紹介

弦楽器 アンダンテ・フェスティーボ 木管楽器 アラ・ホーンパイプ

金管楽器 ペリのファンファーレ 打楽器 ドラムマーチ

指揮者に挑戦コーナー「ラデッキー行進曲」のはじめの部分

ディズニーメドレー

( 2 ) 年 ( 21 ) 番 氏名 ( 藤田 航 )

## 山口県交響楽団公演の鑑賞を終えて

○演奏を聴いて感じたことなどを書こう。

まず、最初に演奏してもらった「運命」という曲では、はく力がすごくて、とりはたかす、とたっていたし、指揮者を見ていると、どの楽器がどこを演奏しているかが分かっているように、演奏する楽器の方を向いて指揮をされていて、すごいと思っ、たし、自分が知っている指揮のやり方ではなくて、とてもかっこよかったです。そして初めて、生のオーケストラを聞いて、僕は、テレビで聞くのと、生で聞くのは同じだろうと思、ていました。ですが、生で聞くと、はく力だったり、テレビでは、味わえない、リ人しょう感がとてもすごかったです。そして、3つのまほう「人の心を操る」、「瞬間移動」、「変身」とれも、初めは分けが分からなかつたけど、丁寧に教えてくれて、とてもな、とくができました。そして、とてもオーケストラの演奏がすごかつたので、機会があれば、また聞いてみたい。

プログラム ( 曲目、順番は変更することがあります )

交響曲第5番「運命」から第1楽章：ベートーヴェン

歌劇「カルメン」から前奏曲とアラゴネーズ、闘牛士

威風堂々第1番：エルガー

楽器紹介

弦楽器

アンダンテ・フェスティーボ

木管楽器

アラ・ホーンパイプ

金管楽器

パリのファンファーレ

打楽器

ドラムマーチ

指揮者に挑戦コーナー「ラデッキー行進曲」のはじめの部分

ディズニーメドレー

○演奏を聴いて感じたことなどを書く。

文化祭であった吹奏楽部の演奏とはまた違う、プロなんだなと  
思える雰囲気を感じた。知っている曲も割と多かったのて、  
リズムに乗りやすかった。楽器紹介で、弦楽器や木管楽器、  
金管楽器や打楽器の紹介で特に印象に残っているのは、  
木管楽器で演奏された「アラ・ホーンパイプ」と、打楽器の「ドラムマーチ」  
の2つです。木管楽器の方は、木の温もりを感じるようなやさし  
い音色の中にもし、かりと強弱がわかって、穏やかな気持ちに  
なれにからです。打楽器の方は、木管楽器とは真逆のような、  
激しい音色が聞えてきて、なんどか、テンションが上がって楽しか  
ったからです。指揮者に挑戦コーナーでは、指揮をしている側  
ももちろんすごいけど、演奏している人たちが4人の指揮は雰囲気  
やスピードも違うのに、完璧に合わせていて、さすがプロなんだ  
と思いました。プロの演奏を生で、しかもとても近い距離で聞いて  
いい経験になりました。どの曲も迫力がすごくて、聞いててとても  
楽しかったです。

プログラム（曲目、順番は変更することがあります）

交響曲第5番「運命」から第1楽章：ベートーヴェン

歌劇「カルメン」から前奏曲とアラゴネーズ、闘牛士

威風堂々第1番：エルガー

楽器紹介

弦楽器 アンダンテ・フェスティーボ 木管楽器 アラ・ホーンパイプ

金管楽器 ペリのファンファーレ 打楽器 ドラムマーチ

指揮者に挑戦コーナー「ラテッキー行進曲」のはじめの部分

ディズニーメドレー

# 山口県交響楽団公演の鑑賞を終えて

○演奏を聴いて感じたことなどを書こう。

演奏者の息づかいが後ろの方にいた自分のところ

まできこえてきてそこからもはくかを感じました。

あれだけの大人数で演奏しているのに、縦は

バラックことはないし、指揮がおそくても速くても

必ず指揮に合わせている所がさすがはプロ

だと思いました。

どれか一つの楽器が変に目立つこともなく、きれい

にブレンドしていてともき聴きやすかったです。

ソロの部分はしっかりと歌いこまれていて思わず

聴き入ってしまいました。

曲の盛り上がり部分は鳥肌が立つほどのいきおい

があり、静かな部分でも静かなんだけど、音はしかり

遠くまで飛んでいて音が小さすぎないというところにも

感動しました。

自分もあんなふうに吹けるようになりたかったです。

プログラム（曲目、順番は変更することがあります）

交響曲第5番「運命」から第1楽章：ベートーヴェン

歌劇「カルメン」から前奏曲とアラゴネース、闘牛士

威風堂々第1番：エルガー

楽器紹介

弦楽器 アンダンテ・フェスティーボ 木管楽器 アラ・ホーンパイプ

金管楽器 パリのファンファーレ 打楽器 ドラムマーチ

指揮者に挑戦コーナー「ラデッキー行進曲」のはじめの部分

ディズニーメドレー

今日、交響楽団のみなさんの演奏をきいている間は、ず  
っと楽しくて、あ、という間だ、た。はじめに音楽のまほうの  
話で、心の変化や瞬間移動、変身などがあっただけで、本当にそ  
のとおりだなと思った。力強い曲で元気になったり、最後の  
ディズニーメドレーではわくわくしたりと、色々な感情が出てき  
て楽しかった。私は音楽のまほうにかかりやすい体質だな  
と思った。

私は、オーケストラで使われている楽器をこんなにたくさん  
見たのは今日が初めてでうれしかった。今まで教科書で見ただ  
けとか、CDできくだけとかで、どれがどの楽器か全然わからな  
かったけど、今日、目と耳の両方で知れてよかった。特にグループごと  
の演奏で、弦楽器はいろいろな音が協力してる、金管楽器は力強く響  
くような、木管楽器はかわいらしくて、打楽器はとにかく迫力があ  
って、という感じがして、こんなに違うんだと驚いた。そしてこれが  
集まって一つの音楽をっくり上げている感じがすごかった。

プログラム（曲目、順番は変更することがあります）

交響曲第5番「運命」から第1楽章：ベートーヴェン

歌劇「カルメン」から前奏曲とアラゴネーズ、闘牛士

威風堂々第1番：エルガー

楽器紹介

弦楽器 アンダンテ・フェスティーボ 木管楽器 アラ・ホーンパイプ

金管楽器 ペリのファンファーレ 打楽器 ドラムマーチ

指揮者に挑戦コーナー「ラデッキー行進曲」のはじめの部分

ディズニーメドレー

## 山口県交響楽団公演の鑑賞を終えて

○演奏を聴いて感じたことなどを書こう。

自分は音楽を聞くことがとても好きなので、今回の公演もとても楽しみにしていました。生のオーケストラがひく音楽はとてもバに残りました。一つ一つの楽器があっあってすごかったです。特に自分は一つ目のベートーヴェンの「運命」がバに残りました。あの大人教で鳴らす音は心にひびきわたりました。演奏していないときはおどおどした顔をしているけど、演奏が始まる瞬間、一人一人がキリッとした顔になっていてすごいと思いました。自分は特に小だいにを見ていました。小学校の頃、自分も小だいにをして、とても難かしくて一つの曲を覚えるのに必死だったけど、こんな数の曲をすべて覚えているのは小だいにに限らず、みなさんがすごいと思いました。イスに座わって音楽を聞いている時はすごくひまだかと思っていたけど、今回の演奏は文化祭の演奏楽部と同様に聞いていて楽しく、ワクワクするような気持ちになりました。指揮の音を大きくするところは手を上に上げて、小さくするところは体を低めて腕を振ってすごいと思いました。自分も採集音楽に関する物をかってみたりと思いはじめました。

プログラム (曲目、順番は変更することがあります)

交響曲第5番「運命」から第1楽章：ベートーヴェン

歌劇「カルメン」から前奏曲とアラゴネース、闘牛士

威風堂々第1番：エルガー

楽器紹介

弦楽器 アンダンテ・フェスティーボ 木管楽器 アラ・ホーンパイプ

金管楽器 パリのファンファーレ 打楽器 ドラムマーチ

指揮者に挑戦コーナー「ラデッキー行進曲」のはじめの部分

ディスプレイメドレー